

日本受精着床学会雑誌投稿規定

1. 投稿資格

筆頭著者は原則として本学会会員に限る。ただし、編集委員会が必要と認めた場合には、会員以外にも投稿を依頼し、あるいは共著者として認めることがある。

2. 投稿の内容と種類

原稿は、本会の目的に関連のある総説、原著、臨床報告、治験報告、その他で未発表のものに限る。

3. 著作権について

本誌に掲載された論文の著作権及び著作権は、日本受精着床学会に帰属する。

4. 倫理的配慮および利益相反について

ヒトを対象とした研究は、ヘルシンキ人権宣言に基づき、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に準拠し、さらにヒトゲノム・遺伝子を対象とした研究は、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針に準拠するものとする。また、個人情報保護法や関連の指針に準拠するものとする。研究対象者からのインフォームドコンセント及び所属機関・施設の倫理委員会(もしくはIRB委員会)の承認を得て、その旨を論文中に記載すること。所属施設が同意についてオプトアウトなどの方法で対応している場合にはその旨を本文中に記載すること。開示すべき利益相反がある場合は、必要事項を記載すること。国内で未承認あるいは適応外の医薬品等を用いて行われる臨床研究に代表されるような特定臨床研究に該当する研究については、臨床研究法が定める基準を遵守している旨、論文中に記載すること。動物を対象とした研究は、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、実験動物の飼養および保管ならびに苦痛の軽減に関する基準、研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針等に準拠し、所属機関・施設の倫理委員会等の承認を得たものとする。

5. 原稿の構成

原稿は、表紙、論文要旨、英文要約、本文、文献、写真・図・表及びその説明文から構成される。これは、総説、原著、臨床報告、治験報告その他すべてに共通である。原稿はA4判の用紙にWordを用いて11ポイントで印字する。ページ番号と行番号を入れること。

- 1) 表紙：表題(和文・英文)、著者名(和文・英文)、所属(和文・英文)、住所、ランニングタイトル(40文字以内)、連絡先(主著者氏名、所属、住所、電話番号、FAX番号、E-メールアドレス)。表題には略語を用いない。
- 2) 要旨：600字以内(要旨は1枚に独立させる)。キーワード：5個以内。
- 3) 英文要約：250ワード以内。表題、要約、Key words(5個以内)。
- 4) 本文：緒言、材料(対象ないし症例および方法)、結果、考察、謝辞とする。

- 5) 引用文献：文献は引用順に番号をつけて最後に一括し、下記の記載例の形式で記す。本文中にも、「…知られている¹⁾。または、…^{2,3)}、…¹⁻⁵⁾」のように文献番号をつける。
- 6) 図(線画・写真)・表：図・表には、タイトル(日本語)を付す。また、必要に応じて、説明(日本語)も付す。図は、白黒印刷希望の場合は白黒で、カラー印刷希望の場合はカラーで投稿する(カラー印刷実費は著者負担、規定9参照)。また、表は、基本的に全て組み直すため、マイクロソフトWordまたはExcelにて作成する(Power Pointは不可)。

6. 原稿の書き方

- 1) 原稿は、本学会ホームページ(URL: <http://www.jsfi.jp>)より投稿フォーマット(Word)をダウンロードして投稿すること。
- 2) 原稿は、原則として日本語とする。英文原稿は、「Reproductive Medicine and Biology」への投稿を奨める。ただし、外国人の投稿の場合、あるいは特に希望する場合は受け付ける。
- 3) 外国の人名、地名などは原語、数字は算用数字とする。学術用語及び諸単位は、それぞれの学会所定のものに従い、度量衡はメートル法により、所定の記号を用いる。
- 4) 以下の略語は使用可とする。
AID, AIH, ART, E₂, ET, FSH, GnRH, hCG, hMG, ICSI, IVF, IUI, LH, MESA, OHSS, P₄, PCO(S), PRL, T₃, T₄, TESE, TSH
上記以外は、本文の最初に出る箇所にて、正式名を表記してから略すこと。

7. 文献の書き方

著者名は全員とし、下記のように統一する。

1) 【学術雑誌】

著者名：表題、雑誌名、巻：頁-頁、発行年(西暦)。

〈例1〉三宅麻喜・笠井 剛・藤江道子・平田修司・星和彦：アルギネート包埋法またはマイクロピペットを用いた極少数精子の凍結保存法について。受精着床誌, 22: 58-61, 2005。

〈例2〉Nakamoto, T., Okada, H., Nakajima, T., Ikuta, A., Yasuda, K., Kanzaki, H.: Progesterone induces the fibulin-1 expression in human endometrial stromal cells. Hum. Reprod., 20: 1447-1455, 2005。

2) 【単行本】

著者名：表題、編者名、書名、pp. 頁-頁、発行所、発行年(西暦)。

〈例1〉森 崇英：ARTの倫理と体制。森 崇英・久保春海・岡村 均編、図説ARTマニュアル, pp. 9-17, 永井書店, 2002。

〈例2〉Okamura, H., Katabuchi, H., Nagai, R.: Ultrastructure of human ovulation: histofunctional parameters. In: Motta, P.M., ed. Microscopy of reproduction and development: a dynamic approach, pp. 155-161, Antonio Delfino Editore, 1997。

3) 【電子文献】

著者名：題名，入手先URL，閲覧日（西暦）。

- 〈例1〉厚生労働省：がん対策推進基本計画（第3期）。
<http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000196969.pdf> (閲覧日2018.5.18)。
- 〈例2〉International Organization for Standardization: How ISO develops standards. http://www.iso.org/iso/about/how_iso_develops_standards.htm (accessed 2018.5.18)。

8. 投稿原稿の採否

投稿原稿の採否，原稿の種類は編集委員会で審査の上、決定する。審査の結果，原稿の修正を求めることがある。また，投稿内容に関して編集委員会より問い合わせることがある。

9. 印刷著者負担金と別刷りの申込

印刷著者負担金として印刷4頁まで10,000円，5頁以上は10,000円／頁（図表を含む）とし，特に費用を要する図表及び写真（カラー印刷など）に対しては実費を著者負担とする。ただし，治験報告については，印刷著者負担金として印刷4頁まで100,000円とし，5頁以上は同様とする。

別刷を希望する場合，初校の校正時に必要別刷部数を申し出ること。記入がない場合は別刷不要とみなし，掲載後の別刷希望には応じられない。

10. 原稿の投稿方法

1) 投稿は日本受精着床学会のホームページにある電子投稿システムで行う。電子投稿システムの投稿マニュアル(汎

用マニュアル)は学会ホームページよりダウンロードできる。投稿原稿の書式等については，学会ホームページにある日本受精着床学会雑誌投稿規定を参照のこと。

- 2) 投稿の際には，日本受精着床学会雑誌投稿用セルフチェックシート，投稿承諾書および投稿論文に関する利益相反の自己申告書について，本学会ホームページ(URL; <http://www.jsfi.jp>)より所定の様式をダウンロードし，記入の上，PDFファイルを投稿原稿に添付すること。
- 3) 発行予定：年2回
 第1号(3月)
 第2号(9月)
- 4) 原稿の投稿先
 オンライン投稿サイト
 URL; <http://mc.manuscriptcentral.com/jfit>

投稿に関するお問い合わせ

「日本受精着床学会雑誌」編集室 担当：竹松
 e-mail: jfi@ipecc-pub.co.jp
 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-24-12
 (株)アイベック内 TEL: 03-5978-4067

11. 事務局(入会手続きなど)

〒106-0041 東京都港区麻布台1-11-9
 BPR プレイス神谷町
 (株)コンベックス内 日本受精着床学会
 TEL: 03-3505-1626 / FAX: 03-3505-3366
 ホームページ URL: <http://www.jsfi.jp/>